

市長定例記者会見

令和3年8月30日（月） 午前10時

- | | |
|------------------------------|-----|
| 1. 感染対策のさらなる徹底と新型コロナワクチン接種 | 1 P |
| 2. 電子版・母子健康手帳「まぐまっこアプリ」の配信開始 | 3 P |
| 3. 高齢者の健やかな暮らしを応援します | 4 P |
| 4. 稼ぐ観光パワーアップ実証実験事業 | 5 P |



まん延防止等重点措置適用中

感染が急激に拡大しています

#自分と大切な人の命を守る行動

をお願いします



1. 感染対策のさらなる徹底と新型コロナワクチン接種

1 自分と大切な人の命を守る行動の徹底を

全国的にこれまでにない急激な感染拡大により、市中感染も広がり、いつだれが感染するか分からない状況となっている。

この危機的状況を乗り切るためには、新規感染を抑えることが重要であり、改めて、市民一人ひとりに、これまで以上に徹底した感染防止対策をお願いします。

■ 新学期を前に、家庭内感染を防ぐためにできること

8月は、県外から帰省した方との接触による感染が増加し、感染した方が家庭に持ち帰り、その家族の方に感染が広がる事例が多く見られ、感染者がいる家庭の約8割で家庭内感染が広がっている。

①感染しないために

不要不急の外出は控える



②持ち込まない

帰宅時は、必ず手洗いを



③うつさない

換気をこまめに、
食器やタオル等の共有を控える、
黙食、会話の際は距離をとる

※感染リスクをなるべく減らす工夫を



④症状が出たら

すぐに医療機関を受診

※受診先に迷うときは、

受診相談センター：099-216-1517へ相談を



家庭でも「うつらない・うつさない行動」をお願いします。

■ 問い合わせ
新型コロナウイルス感染症対策室
099-216-1502

2 新型コロナワクチン接種

- (1) すべての年代の予約受付開始
本日から12歳から24歳の方の予約受付を開始し、すべての年代の方が予約可能に。
- (2) 若年層が接種しやすい環境づくり
医療機関… 時間外・休日の予約枠の確保を依頼
集団接種会場… 予約可能時間を19時までから20時までに変更（9月下旬～）
- (3) 妊婦の接種促進
希望する妊婦への優先接種について市医師会に協力を依頼し、各医療機関と調整しながら必要なワクチンを市から追加配分する。
- (4) 余剰ワクチンのキャンセル待ち登録制システムの運用開始（9月上旬～）
市ホームページや市公式LINEを通じて、キャンセル待ちの接種希望者を募集（登録）し、余剰ワクチンが生じた医療機関とのマッチングを行う。

＜ ワクチン接種の加速化を図るために周知していくこと ＞

■ 新型コロナワクチンは、感染を防止し、収束に向かわせる「切り札」（厚生労働省の資料より）

- ・2回の接種による発症予防効果は、約95%。

■ 若い年代への理解促進

- ・若年層でも、新型コロナに感染すると重症化する人や後遺症に苦しむ人がいる。
- ・ワクチン接種は、発症や重症化を抑え、健康と命を守るとともに、同居する家族や周囲の人の命を守り、危機的状況にある医療機関の負担軽減にもつながっていく。
- ・ワクチン接種は、感染症予防の効果と副反応のリスクについて理解した上で、本人の意思に基づいて接種を受けてもらいたい。

■ ワクチン接種後も基本的な感染症対策のお願い

- ・ワクチン接種によって100%の予防効果が得られるわけではなく、接種が徐々に進んでいく段階では、接種した方と接種していない方が、共に社会生活を営んでいくこととなるため、引き続き、基本的な感染症対策の継続をお願いする。

#自分と大切な人の命を守る行動

【新型コロナワクチン接種に関する問い合わせ】

- ・鹿児島市新型コロナワクチンコールセンター
電話：099-833-9567、FAX：099-225-0603
- ・鹿児島市新型コロナワクチン接種専用サイト
ワクチン接種に関するお知らせや、よくある質問・回答などを掲載



専用サイト

■ 問い合わせ
感染症対策課
099-803-7023

2. 電子版・母子健康手帳「まぐまっこアプリ」の配信開始



妊娠・出産・子育て期の記録や予防接種などのデジタル管理、地域子育て情報の受信などができる電子版・母子健康手帳「まぐまっこアプリ」を配信する。

1 配信開始 9月1日（水） ※試験運用を兼ねて先行配信中

2 主な機能

(1) 母子健康手帳のサポート

- ・妊娠や出産、子育ての記録をデジタル管理することで、スマートフォンなどからいつでもどこでも確認可能
- ・予防接種スケジュールの自動作成

(2) 地域子育て情報の受信

- ・健診の案内や保健指導に関する情報などを受信

(3) 家族間での子育て情報の共有

- ・子育ての記録や写真などを家族で共有することができ、父親の育児参加も促進

3 利用方法

母子健康手帳アプリ「母子モ（ボシモ）」をダウンロードし、お住まいの郵便番号を登録すると「まぐまっこアプリ」として利用可能（無料）



アプリの
アイコン



アプリの
ダウンロード

成長の記録

- 過去の日記やできたよ記念日、健診記録などがタイムラインとして表示され、SNSのように成長記録の振り返りが可能



- 妊娠中の思い出や、日々の成長の記録を家族みんなで見たい



予防接種管理

- お子さまの生年月日や接種履歴から適切な予防接種の時期を自動的に算出
- 予定日が近づくと事前にプッシュ通知でお知らせ



地域子育て情報

- 育児に役立つお知らせ・イベント情報を定期的に配信
- お住まいの地域の医療機関や保健センターなど育児に欠かせない施設を検索可能



■ 問い合わせ
母子保健課
099-216-1485

3. 高齢者の健やかな暮らしを応援します

1 敬老のお祝い

長年にわたり社会のために貢献してこられた高齢者に敬意と祝意を表するとともに、更なる長寿を祈念して、お祝い状と敬老祝金を贈呈する。

- 期 間** 9月10日～（振込みと郵送で贈呈）
対 象 者 ・満88歳を迎えた約3,200人
 ・市内の男女最高齢者
 男性：104歳、女性：108歳



お祝い状

2 第10回すこやか長寿まつり

手洗い・消毒・マスク着用や密の回避など、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開催します。
 ※感染状況を踏まえ、中止や参加人数制限の可能性あります。

期 日	内 容	会 場	参加予定
9月28日(火) ～30日(木)	グラウンド・ゴルフ大会 	かごしま健康 の森公園	1,600人
10月9日(土)	ねんりんステージ ・市民参加ステージ ・バーバラ植村さん(オフィスバーバラ代表)、 東川隆太郎さん(かごしま探検の会代表理事) による講演  	川商ホール	800人
	バーバラ植村氏	東川 隆太郎氏	

■ 問い合わせ
 長寿支援課
 099-216-1266

4. 稼ぐ観光パワーアップ実証実験事業

本市観光のメインである桜島・錦江湾を検証エリアとして、コロナ後における観光の再生に向けた稼ぐ力を強化するため、観光アプリを活用した地域マーケティングやモニターツアーによる高付加価値コンテンツ造成の実証実験を行う。

【 稼ぐ観光パワーアップ実証実験事業 総事業費 45,703千円 】

1 事業内容

(1) 観光CRMアプリ開発・運用実証実験（事業費 21,476千円）

- ①観光CRMアプリを活用した地域マーケティングにより、リピーター（アプリ会員）確保や観光消費額増を図る実証実験を桜島・錦江湾エリアで実施
- ②アプリ会員獲得を促進するためキャンペーンを実施（先着でポイント付与）

【イメージ】

～鹿児島ファンを増やす観光CRM（カスタマー・リレーションシップ・マネジメント）～



(参考) CRM (Customer Relationship Management)

顧客属性や購買履歴といったデータを蓄積・管理し、それぞれの顧客に応じた最適なサービスを提供することで、長期的な関係を築き、顧客満足度の向上や取引関係の継続に繋げる取り組み

(2) 桜島と錦江湾を楽しむ高付加価値コンテンツ造成の実証実験（事業費 24,227千円）

①船を活用したモニターツアー

【想定される取組】

- ・マリンポートかごしまから桜島へのツアー
- ・民間の小型船舶によるプライベートツアー
- ・よりみちクルーズ船内でのコンテンツ充実

②情報発信モニターを設置（3台）

観光コンテンツのPRのため、桜島フェリーターミナル等に情報発信モニターを設置

2 実施時期

令和3年11月～（予定）

※観光体験やモニターツアーの実施に当たっては、新型コロナの感染状況等を踏まえる。

■ 問い合わせ
観光プロモーション課
099-216-1510